

アクティブ・ラーニング型授業に定型なし!

いつもの授業をアクティブ・ラーニング型にするコツ

E123-1 [94min]

# 授業が変わる! 英語教師のための アクティブ・ラーニング型授業づくり

~いつもの授業を「主体的・対話的で深い学び」(AL)にするコツと考え方~

アクティブ・ラーニングの背景や目的など、そのポイントについて整理し、「スピーキング力」を高める授業づくりを中心にALの視点からの授業改善例を取り上げています。

- はじめに
- Active Learning ~どう迫るか?~
  - ALへの迫り方(私案) ●本講座のねらい ●ALのキーワード
- アクティブ・ラーニングの背景・目的
  - ALとは?① 定義(文科省施策/学術的定義/論点整理以降)
  - ALとは?② なぜALが求められているのか(背景理解)
  - ALとは?③ How
  - 「習得型」授業におけるALの例 ●「活用型」のAL型授業の例
  - ALについてAL型で学ぶ ~発表(ポイント整理→自習→各自準備→発表)
- 「活用力」を育成する授業づくり(通常授業の中で「スピーキング力」を高める授業づくりを中心に)
  - 即興力を高める
    - 即興力を高める心得 ●即興力を高める実践例 ●QAプラス/ワードカウンター/リテリング
- 実践に向けた振り返り
  - アクティブ・ラーニング型英語授業10箇条

入門編

授業者

上山 晋平  
広島県福山市立  
福山中・高等学校

ライブ!英語教育・達人セミナー in 広島・福山

Activeな授業づくりをめざした実践例

このDVDは、2016年11月に広島県福山市で行われた「英語教育達人セミナー」での講座を収録したものです。第1巻ではアクティブ・ラーニング(以下AL)の背景や目的と、ALの視点からの授業改善例をご紹介します。第2巻では様々な考え方や実践例を取り上げていますので、そこから気付いた情報をカスタマイズしていただければ幸いです。

協力/英語教育・達人セミナー  
全2巻 10,000円+税  
各巻 5,000円+税(送料別)

商品番号 E123-S



“パラパラシート” “iTalk” “tTalk” って何?

E123-2 [120min]

# 同僚から学んで実践 しんどい生徒と どう向き合うか



しんどい生徒との向き合い方  
出水田隆文 H28.11.26

出水田先生と林先生が同僚から学んで実践した内容や学習が苦手な生徒に対する取り組み、パラパラシートを使った活動、「英語で会話する」活動「iTalk」「tTalk」などについて紹介しています。

- はじめに
- 初任者奮闘中!私の工夫ワンポイント
  - 2年目までの悩み ●「パラパラプリント」を使った活動
- しんどい生徒との向き合い方
  - イントロダクション ●「しんどい」生徒 ●生徒の気分になってみる
  - 「パラパラプリント」を使った活動事例 ●「パラパラプリント」のメリット
  - 「しんどさ」を抱えた生徒たちの指導
- 生徒が「英語で会話する」活動
  - 「iTalk」(英会話をさせるための一種のゲーム)
  - 「tTalk」(Teacher Talkをリテリングする活動)
- まとめ(出水田先生と林先生の対談)
  - 授業開きで行うこと
  - 「パラパラ」を実施してみても
  - 今の課題とその対策について

授業者

林 恵利  
広島県立  
福山明王台高等学校

授業者

出水田 隆文  
広島県立  
福山明王台高等学校